

# ふくのと

2020  
冬号  
No.042

市立秋田総合病院 病院祭  
川尻小学校吹奏楽部の演奏会



川尻小学校吹奏楽部の演奏会

院内保育「こどもの園」  
発表会



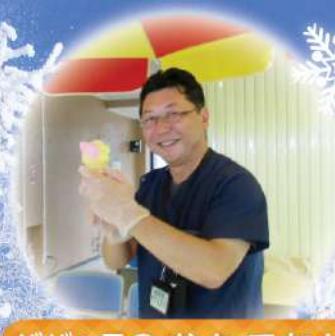
新病院建設



市立秋田総合病院 病院祭



市民健康講座



パパヘラの お・も・て・な・し



消防車

令和最初の病院祭は10月5日（土）に開催し、約360名の方々にご来場いただきました。今年度は、いよいよコンサートで川尻小学校吹奏楽部に演奏していただきました。また健康相談や測定コーナー、市民講演会などの医療に関する催しが行われたほか、小さなお子さん向けのコーナーも開催しました。

# 不整脈外来を開設!!

当院では1月に前秋田県立循環器・脳脊髄センター副病院長の阿部芳久先生が赴任され、循環器内科に不整脈外来を開設しました。また秋田大学循環器内科の診療協力を得て不整脈のカテーテルアブレーション治療を開始いたしました。

現在、秋田県内には不整脈のカテーテルアブレーション治療を必要としている患者さんが数百人存在していると言われており、早急な対策を必要としている状況です。当院としてもその状況を解決するために努力していきます。

**【診 療】** 毎週木曜日 午前9時から午後3時まで

**【予約受付】** 平日：月曜日から金曜日まで（土・日・祝日はお休みとなります）

**【受付方法】** **紹介状のある方**：紹介医療機関より地域医療連携室を通してご予約ください。

**紹介状のない方**：電話予約センターにてご予約ください。

※電話予約センター：午前8時から午後3時まで

**018-867-7489** (休診日を除きます)

## ヒートショックについて ～入浴事故を回避するために～



救急科 科長 長谷川 傑 先生

ヒートショックという言葉をご存知でしょうか？急激な温度差によって血管の収縮と弛緩(縮んだり広がったりすること)を繰り返しているうちに血のめぐりが悪くなつておこる障害です。

お風呂やトイレは家中でも寒い北西方向に配置されていることが多いのではないでしょうか。こういった場所でヒートショックが起こることが多いと言われています。特にこれから季節は入浴中の事故が多いため、お風呂場での事故を例に解説していきます。暖かいリビングから寒い脱衣所で服を脱ぎ、温かい浴槽につかると血管に何が起こるでしょう？

人は暑い時には顔や身体が赤くなります。これは皮膚に近い血管が広がりラジエーター効果を利用して熱を外に逃がそうとするためです。反対に寒い時には顔色が青白くなりますが、これは血管が縮まり熱を逃すまいとするためです。これが短時間に起こつた時に血圧の乱降下が起ります。血管を流れる血液の量が同じであれば、急速に血管が広がると血圧はストンと下がつてしまします。これが浴槽内で起こると、急激な

血圧低下により意識が遠のき、浴槽で水没してしまうという事故が起きます。

世界保健機関(WHO)の統計によると溺水による死亡事故が非常に問題となっています。多くは途上国の治水が不十分な河川近辺で起こっています。日本の溺水による死亡事故数は世界で125位と高くはありませんが、65歳以上の人口の死亡事故数が多いという特殊な結果となっています。これは我が国特有の入浴文化に起因します。ちなみに交通事故死者数は昭和30年代から徐々に減少し、平成30年で3532人まで減りましたが、入浴事故は1万4千人を超えていました。

入浴は心身をリラックスさせ、寒い季節に身体を温める効果を持つ、我が国の素晴らしい文化の一つです。これを安心して楽しむためにも41℃以下、10分以内を目安とし、高齢者の入浴にあたつてはご家族の頻繁な声掛けや確認を心掛け、入浴を楽しんで頂ければと思います。



# 円山先生 おめでとうございます!



いつも患者さんの心拍のためにありがとうございます。お体にご留意いただき、これからも当院の救急を支えてください。

今後ともよろしくお願ひいたします。

令和元年9月9日救急の日に、総務大臣表彰『令和元年度救急功労賞』を個人10名及び2団体の一人として受賞しました。27年前、救急医療の未来に大きな可能性を感じ、多くの方々と一緒に救急医療の発展に励んできた結果がこの受賞につながったと考えています。この場を借りて、今までご支援・ご協力頂いた多くの方々に感謝申し上げます。

今後も微力ではありますが、救急医療の更なる発展に貢献できるよう頑張りたいと思います。

円山 啓司

## 初の試み 地産地消メニュー!!

管理栄養士 佐々木美弥子

栄養室では毎月、季節に合わせた行事食を提供しております。今回は地元秋田に根ざした、地域と一体感を持った取り組みとして、秋田で採れた食材のみを使用した「地産地消メニュー」を11/13(水)に提供しました。

秋田の気候風土が育む旬の採れたて食材を、地元の農家さんから仕入れて患者さんにお出ししています。

美味しさ・栄養バランス・安全・価格を考えながらの献立作りには日々頭を悩ませておりますが「秋田の食材は患者さんの治癒力を上げる」という、栄養室スタッフ一同の強い思いから作られるメニューです。

ご飯は常に県産あきたこまちを使用しておりますが、今回はさらに山内里芋を入れたいものこ汁、県のブランド豚である八幡平ポークのごぼうソースかけ、採れたて野菜のお浸しと、鹿角りんごのデザートを提供しました。

患者さん達にも大変ご好評を頂き、また来年からもひき続き定期的に実施していく予定です。

日頃から慣れ親しんだ食材を食べて頂き、病院食を通して身体だけではなく、心の栄養も補給できるよう取り組んでいきたいと思います。

### お品書き

- ごはん(あきたこまち)
- いものこ汁
- 八幡平ポークのごぼうソースかけ
- 菊とほうれん草のお浸し
- りんご



# 立体駐車場まもなく完成!! ~オープンまでラストスパート~

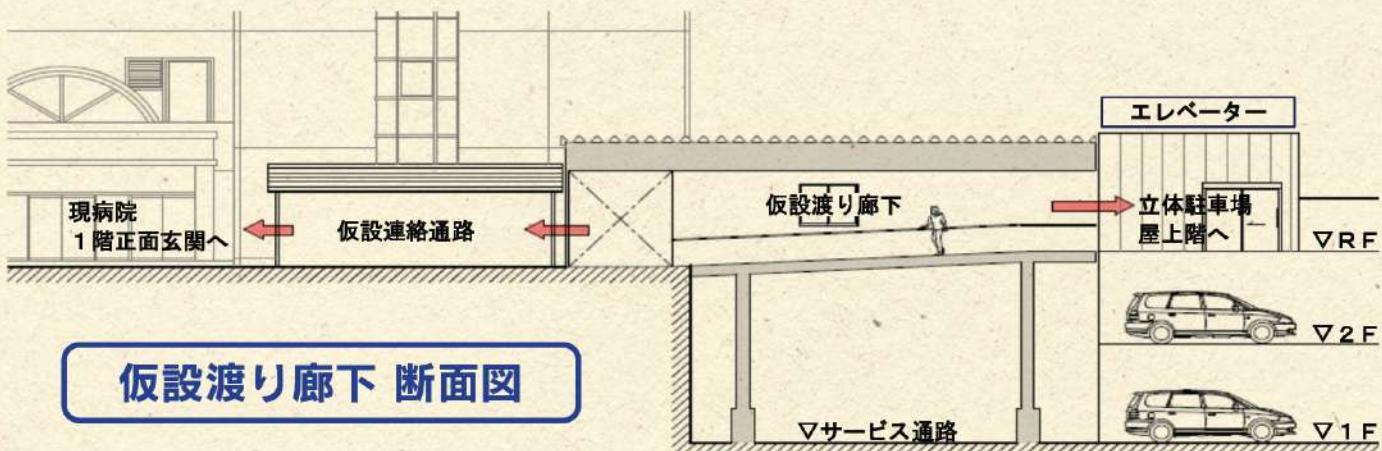
今年2月の完成を目指し、立体駐車場建設工事が順調に進んでいます。昨年末には、周囲を覆っていた足場が撤去され、姿を現しました。今後はエレベーターや管制装置（ゲート）を設置します。完成に向け安全第一で頑張りますので、引き続き工事へのご理解とご協力をよろしくお願いします。

## ◆立体駐車場完成図



## 現病院へは仮設渡り廊下をご利用ください

立体駐車場から現病院に来院される際は、下図のとおり『仮設渡り廊下』をご利用ください。ご協力をよろしくお願いします。



## ◆当院の駐車場について

新病院の建設工事が始まるごとに、現在の第1駐車場はご利用できなくなります。第2・第3駐車場および立体駐車場をご利用ください。

立体駐車場のご利用方法は、今後、広報あきたや当院ホームページでお知らせします。

### 【工事に関する問い合わせ】

◎新病院建設室

TEL (823) 4171



## 新病院建設に向けて ~すべては患者さんの笑顔のために~

### ◆新病院概要

- 構 造／鉄骨鉄筋コンクリート造、一部鉄筋コンクリート造  
医療棟（免震構造）、医療支援棟（耐震構造）
- 階 数／地上13階
- 建物高さ／約63m
- 敷地面積／約19,000m<sup>2</sup>
- 延べ面積／約31,500m<sup>2</sup>



—完成イメージ—

### ◆病院改築スケジュール



## 新病院建設工事の施工者が決定しました

令和元年10月30日、市立秋田総合病院新病院建設工事に係る入札を行い、技術評価と価格評価を合わせた総合評価点を算出した結果「清水・佐々木・長谷駒・羽後・ヌノタニ建設工事共同企業体」が落札し、施工者に決まりました。落札金額（税込み）は140億8千万円です。

同企業体とは、同年11月6日に契約締結しており、今後『すべては患者さんの笑顔のために』をスローガンに、令和4年6月30日の新病院建設工事完成を目指してまいります。

今年の流行は例年より早め!

# インフルエンザ対策について



## \* 冬の時期に気をつける感染症は？

いよいよインフルエンザ流行期がやってきました。今年は、インフルエンザの流行が早く、皆さんの中にはすでにインフルエンザに罹った方もいらっしゃるかもしれません。しかし、インフルエンザウイルスは1種類だけではありませんので、2度、3度と罹ってしまう可能性もあります。冬は空気の乾燥により、くしゃみのしぶきに含まれる水分が蒸発し、ウイルスが身軽になるため浮遊・伝播しやすくなります。そして、低温、低湿下ではウイルスが長生きしますので感染力が強くなります。また、体温が低くなると代謝活動も低下するので、免疫が落ちてしましますし、鼻やのど等の粘膜が乾燥するとウイルスが侵入しやすくなります。

## \* インフルエンザはどのような症状ですか？

インフルエンザは例年は1～3月に流行する呼吸器感染症です。1～5日間の潜伏期を経て発症します。風邪と比較して急激に発症することが多く、症状としては、高熱、関節痛、倦怠感などが挙げられます。典型的な症状を示さないこともあります。著しい症状がなくても感染していれば、感染を広めてしまう可能性は十分あります。調子が悪い時は、まず受診し、検査をしてもらいましょう。

## \* インフルエンザの感染対策で気をつけることは？

インフルエンザの感染対策のポイントは、予防接種と咳工チケットです。咳工チケットとは、①咳やくしゃみの際はティッシュなどで鼻と口を覆う②咳やくしゃみをする時は、他の人から顔をそむける、もしくは手や肘で覆う③使用後のティッシュはすぐに蓋つきのゴミ箱に捨て、手指衛生を行う④咳やくしゃみの症状があればマスクを装着することです。なお、当院では面会の際に、入院患者さんを感染症から守るために面会者の方にマスクの装着をお願いしておりますので、ご協力を願います。

## \* 感染対策は手洗いが重要です！

感染対策の要は「手洗い」です。ポイントは、帰宅時、食事の前、トイレの後などに、正しい方法（①泡立ちをよくするため、石鹼を付ける前にしっかりと手を濡らす②石鹼をよくこすり合わせる（泡タイプは特に念入りに！）③泡が残らないようしっかりとすすぐ④タオルは共有せず、清潔な物を使用する）で手洗いをすることです。

感染対策はみんなで協力して行うものです。ばい菌は目に見えませんが、自分や自分の周りの人たちを感染から守るため、普段から適切に感染対策を行い感染症にかかるないようにしましょう。



# 認知症看護認定看護師について

認知症看護認定看護師 齋藤 武彦



私は、当院2人目の認知症看護認定看護師として2017年に資格を取得しました。その後は精神科病棟におきまして、実践的な介入を中心として活動しております。

当科における認知症患者の特徴は、身体的な治療が必要でも認知機能の低下から治療を受けることができない方や行動・心理症状（BPSD）が増悪したため自宅や施設での生活が困難となつた方が多いことです。治療の兼ね合いによってはご本人の意思よりも身体治療を優先せざるを得ない場面もありますが、その人らしい生活を尊重し、またご家族の意思を尊重した治療環境を提供できるように取り組んでおります。最終的には患者さんが本来あるべき日常生活を再獲得できるようサポートを続けてまいります。

下の図は、私自身が現在介入している部分を示したものですが、院内外含め研修、相談なども行つておりますので、認知症の方への対応方法などでお困りの際にはお気軽にお尋ねください。



## 地域医療連携の会 会員紹介

いちかわ内科クリニック

市川 喜一 先生

□診療科目：内科

□資 格：総合内科専門医、血液専門医



10月1日に開院しました「いちかわ内科クリニック」の院長、市川です。

卒業後、大学では血液内科で造血幹細胞移植などの移植医療に携わりました。医学博士を取得後に勤務した男鹿みと市民病院、湖東総合病院（現湖東厚生病院）で地域医療やプライマリ・ケアの重要性と難しさを体感しました。その後約12年間、急性期医療を提供する市立秋田総合病院で専門医療として血液内科の診療を行う一方、複数の病気を併せ持つ患者さんが安心して受診できるように、新たに総合診療科を立ち上げました。こうした経験の中で、高齢化の進む秋田では今後、急性期医療における“治療（cure）”を目指すのはもちろんのこと、患者さんが、慢性期に移行した病気と共に存しつつ、穏やかに生きていくための“ケア（care）”の医療が重要になると感じました。また、プライマリ・ケアにおいては医療が病院から飛び出して地域に入り込み、ともに歩む姿勢が重要であることを学びました。そして“プライマリ・ケア”こそ、自らが理想とする医療であることに気づきました。そのような「地域

に飛び込んで」「ケアを行う」という医療を実践するため開業いたしました。これから「病気を持った患者さんの人生に寄り添う医療」を目指して、専門分野にとらわれず、社会的・精神的側面などの広い視点も考慮した医療を提供し、すべての患者さんが病気を持ちながらでも、住み慣れた地元での暮らしができるように、尽力していく所存です。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
8:30~12:30	●	●	●	×	●	△	×
14:15~18:30	●	●	●	●	●	△	×

※△：土曜日のみ8:30~12:00／13:15~15:30となります。



秋田市大住三丁目3番48号

☎ 018-853-1888

# 小児科専門外来では患者さんの治療、サポートを行うために 新しく外来を開始いたしました。

## ●母と子のための外来

完全予約制 人数限定

安心して子育てをしていただけますように、出生後の赤ちゃんやお母さんの子育てについての相談などのサポートを行っていきます。赤ちゃんの体調や、その他不安なことがございましたらお気軽にご相談ください。

【診察】毎週月曜日から金曜日 午後3時30分から午後4時30分まで

## ●子ども達のためのサポート外来（親ががんや難病など）

完全予約制

がんは、身近な病気ですが、“がん”という言葉を聞いたことがあっても、どんな病気なのか、ご自身や家族にどう関わるかなど、疑問や不安についてサポートを行っていきます。

【診察】毎月第2、第4水曜日 午後3時30分から午後4時30分まで ※医師・臨床心理士が対応します

●予約受付 平日：月曜日から金曜日まで（土・日・祝日はお休みとなります）午前8時30分から午後5時まで

●受付方法 小児科外来にお問い合わせください（電話予約も可能です）。当院の電話予約センターで予約はできませんのでご注意ください。

●電話番号 018-823-4171（代表）

## ●LGBTのための外来：虹（にじ）外来

完全予約制

LGBTで性別に違和感の悩みを持つ患者さんの治療をしています。

誰もが自分の性自認・性的指向によって医療機関への受診を躊躇し、あるいは自分の健康不安について医師に開示できないことがあります。そのようなことについてもご相談ください。

主に就学、進学時の配慮等についてご相談を受付します。

また、県内でのLGBT研修のご相談も受け付けております。

【診察】毎月第3水曜日 午後1時から午後5時まで ※医師・臨床心理士が対応します

●予約受付 平日：月曜日から金曜日まで（土・日・祝日はお休みとなります）午前8時30分から午後5時まで

●受付方法 小児科外来にお問い合わせください（電話予約の場合は医事課が対応いたします）。当院の電話予約センターで予約はできませんのでご注意ください。

●電話番号 018-823-4171（代表）

## 患 者 の 権 利

- 個人としていつも人格を尊重される権利があります。
- 誰でも平等に良質で安全な医療を受ける権利があります。
- 充分な説明を受け、自ら治療法を決定する権利があります。
- 自分が受けている医療について知る権利があります。
- 医療を受けるときに主治医以外の意見（セカンドオピニオン）を聞く権利があります。
- あなたの医療上のプライバシーが保護される権利があります。
- 自分が受けている医療について苦情を申し立てる権利があります。



### 理 念

- 市立秋田総合病院は、すべての人々の幸福のため、良質で安全な医療を提供し続けます。

### 基本方針

- 常に医療水準の向上に努め、地域の中核病院として多様化する医療への要望に応えます。
- 患者さんの権利や意思を十分に尊重し、診療情報の提供による相互理解に基づく医療を行います。
- 医療の安全のさらなる向上に努め、患者さんが安心できる医療を行います。
- 職員にとり働きがいのある就労環境の整備に努め、質の高い医療人を育成します。
- 業務の改善と効率的な運営に努め、健全で安定した経営基盤を確立します。